

< 参考資料 >  
平成24年10月24日  
東京電力株式会社

### 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果

参考値

	採取地点	採取期間		試料濃度 (Bq / m <sup>2</sup> ) (半減期)		
		自	至	I - 131 (約8日)	Cs - 134 (約2年)	Cs - 137 (約30年)
福島第一原子力発電所	環境管理棟	平成24年9月3日 11時00分	平成24年10月1日 10時30分	ND	12000	20000
福島第二原子力発電所	事務本館	平成24年9月3日 14時10分	平成24年10月1日 10時10分	ND	ND	ND

$$\text{Bq} / \text{m}^2 = \text{MBq} / \text{km}^2$$

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約490Bq/m<sup>2</sup>、Cs-134が約66Bq/m<sup>2</sup>、Cs-137が約82Bq/m<sup>2</sup>)を下回る場合は、「ND」と記載。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。